

IV. 協働で計画を推進するための事業について

1 「地区別計画策定ステップ事業」報告

地区別計画策定ステップ事業

わが地区ならではの福祉活動、課題や可能性を住民主体で見つめなおし、“地区別計画”策定を目指し事業等を通じてその基盤づくりと取り組みを進めます。

活動者とサポートを必要な方の代弁者・両方の顔を持つ地区社協が主体となり、地区ならではの福祉活動の課題や可能性を、

①発見 → ②発信 → ③参画 → ④充実・達成 → ⑤再発見
のステップで検証、地区が一丸となって計画づくりに
取り組める基盤づくりを行います。

〈連合自治会単位・地区社協モデル地区で展開〉

- この事業は、住まう人皆が“計画が必要なんだ、計画をつくっていこう”という土壌づくりを、段階（＝ステップ）を踏んで地区社協を中心にすすめていこうとする事業です。
- 自治会や民生委員をはじめ、住民の理解と協力を得て、地区特性を活かした取り組みを行っています。

計5地区で展開

継続4地区（白山・山下・霧が丘・長津田）に

21年度からの新規1地区（東本郷）が加わり、5地区で展開しました。

今年度の実施状況

	主なテーマ・特徴	具体的活動	今後の展開
東本郷	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民自身が平素から感じていることや考えをアンケート聴取し、地域の福祉活動に採り入れていくとともに、若い世代との交流や参画を得られるようにする。 ● 実行委員会立ち上げ、構成団体の連携強化、分析結果をフィードバックする。 	<p>実行委員会を中心に、地域における活動内容と課題を共有する目的のアンケートを実施。</p> <p>目的の確認、項目・内容・対象を検討し、共有した活動内容と課題をベースに作成したものを、全世帯配布した。</p>	<p>地区の現状と期待される活動など集計結果を分析し、地区別計画策定への参考資料として活用していく予定</p>
白山	<ul style="list-style-type: none"> ● 全世帯配布する「おたがいさまカード」でニーズをつかみ、手助けできる方（シーズ）対象にアンケート調査、双方のためのボランティア相談室を開設する。 ● 「おたがいさまカード」によりつながりと信頼を醸成し安心のまちづくりの完成度を高める。 	<p>単位自治会毎に全世帯へ「おたがいさまカード」（様式・手続等は統一）を配布し回収。</p> <p>サポートを要する方対象のカードと手助けできる方対象のカードと、それぞれから地区内のニーズとその緊急性の把握や担い手の傾向などを、自治会・民生委員・各種団体とも共有した。</p>	<p>カードから上がる相談などの調整窓口となる、ボランティア相談室開設にむけて、サポートを要する方への訪問やコーディネーターの募集など進めていく。</p>

	主なテーマ・特徴	具体的活動	今後の展開
山下	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の特徴を把握してニーズに合った方策を検討する。 ● 高齢者が容易に集まれる範囲での小地域での交流の場づくりをすすめることで、日常的な交流が結果的に防災につながるように企画する。 ● 小地域での高齢者交流の機会づくりを、各自治会でのキーマンを掘り起こしながら進める。 	<p>消防署などの意見を参考に、旭区の老人会の活動にヒントを得た「あんしんカード」を完成させ、前年度作成「防災データマップ」とともに、健康教室や老人会などを中心に周知を図っている。</p> <p>また、まちぐるみ健康体操の立ち上げ支援をした。</p>	<p>地域の中での活動の活性化を目指し、地区社協の拠点の山下交流センターのほか、出前型でも活動していく。</p>
霧が丘	<ul style="list-style-type: none"> ● 潜在ニーズである理美容・配食等の在宅サービス提供のためのコーディネート拡大を中心に、地区福祉活動の見直し・整理・ネットワークづくりを行う。 ● ボランティア相談室を通じた調整(予定) 	<p>敬老の日のお祝い訪問時に、配食・理美容サービス利用のアンケートを実施した結果、配食サービス希望数を把握。</p> <p>12/22, 1/19, 2/16に配食サービスについて検討会を実施した。</p>	<p>サービス具体化に向け、継続検討していく。</p>
長津田	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもと地区内活動者が「一緒につくりあげる」姿勢のもと、地区社協事業、学校行事、農作業体験などでの交流や事業を通じて、子どもや保護者が地域に相談しやすい関係づくりを図る。 ● 子どもと地域活動者、障がい当事者等とで「一緒に作り上げる活動」を実行委員会で検討。 	<p>実行委員会を中心に、田奈中福祉委員主体の「いぶき野昼食会」、「地区社協リハビリ教室」参加、長津田第二小生徒との「農作業体験」、長津田小「野草園」見学、長津田こども園「竹馬の製作・指導」をした。</p>	<p>各活動の結果をふり返し、次年度以降の内容について検討する。</p> <p>長津田こども園には子ども達の成果発表のため運動会に招かれる予定</p>

2 「地区ボランティアセンター」設置運営報告

地区ボランティアセンター

みどりのわ・ささえ愛プラン・リーディング事業「地域ボランティア相談室の設置・運営」において、身近な地域のボランティアの相談窓口の、地区社協単位での開設と運営を支援します。

平成21年度、区内3ヶ所目が竹山地区に開所しました。

開設状況

	名称・連絡先	拠点・受付時間
東本郷	【東本郷ボランティアセンター】 TEL 473-7670	■ 発足：平成12年 7月～ ■ 東本郷ケアプラザ内相談室 ■ 月～金 9:30～12:30 ■ 電話・来所で受付
霧が丘	【霧が丘地区ボランティア相談室】 TEL 090-8949-3786	■ 発足：平成19年 3月～ ■ 拠点なし(携帯電話) ■ 月～金 10:00～14:00 ■ 電話・訪問で受付
竹山	【竹山ボランティアセンター】 TEL 934-5861	■ 発足：平成21年10月～ ■ 竹山自治会館内社協事務室 ■ 月～金 10:00～12:00 ■ 電話・来所で受付

地域ぐるみで支えあう活動の一環で、地区社協による「地区ボランティアセンター」（地区ボラセン）の設置運営が進んでいます。

地区ボラセンは、その地区の生活の困りごとを地域ぐるみでサポートする、またボランティア活動に参画したい方の相談調整の窓口です。

いずれも区社協や地域ケアプラザと連携を図り、地区ならではの福祉情報センター機能も持っています。

区内全世帯配布の
社協だより みどり
「ボランティアセンター
だより」欄で活動を
紹介しています。

3 「オトナの一期一会」開催報告

「オトナの一期一会」

地域で活動する自治会などの地縁型組織と、子育てグループなどのテーマ型組織、それら地域活動の活性化を目指して『新しい人材を呼び込む！』をテーマに、日々の活動のなかで互いに交流する機会づくりの一環として、19年度に「みどり知っとこやっこフォーラム」を、20年度には地域の福祉活動団体、市民活動団体の有志に企画段階から入っていただき、現在の「座談会」形式に至りました。



→「座談会」が、また一歩進んだ人材交流の輪に成長しています

活動をざっくばらんに語り合えることで現状を知る、本音の情報交換ができる場として座談会を開催し、互いに「参加・体験⇄交流・共有」のやり取り（また一歩進んだ人材交流の輪）が進むよう取り組んでいます。

今年度計3回、延べ10回の取組み結果をふまえ、来年度にむけての検討準備会を開催し、より活動者中心での、分野を超えた人材交流と発展について、効果的な展開方法を考えていきます。

<p>(1) 検討・(2) 意見交換 会から発展</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の会を知って欲しいし、他の会のことも聞きたい。 ・話しを聞くためには、顔見知りになって、そこからつながりが生まれていく。 ・みんなが現状を知る、情報交換を温かい雰囲気のできる場。 ・福祉系活動と市民活動をつなぐ場。
<p>(3) 座談会</p> <p>H21年度</p> <p>第3回 5月21日</p> <p>第4回 8月20日</p> <p>第5回 11月19日</p>	<p>→現状を知る、本音の情報交換ができる場としての「一期一会」へ</p> <p>第3回／座談会 及び 緑区の災害時要援護者への支援 について</p> <p>第4回／座談会 及び 緑区の福祉教育 について</p> <p>第5回／座談会 及び 今後の運営 について</p>
<p>8/20は福祉教育、「緑ハートバリアフリー実行委員会」メンバーの関東さんをゲストに、学齢期児童のボランティア活動への受入や出前授業などについて語り合いました！</p>	
<p>(4) 検討準備会</p> <p>第1回 1月25日</p> <p>第2回 3月 1日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 実際に行ってみてわかったことが多かった ● それぞれの団体を結びつける機会や場所の設定が必要 <p>↓</p> <p>より活動者中心での分野を超えた人材交流と発展について、効果的な展開方法を考えていく</p>
<p>→より当事者中心の「一期一会」へ</p>	



4 「緑ハートバリアフリー実行委員会」活動報告

緑ハートバリアフリー実行委員会

平成18年にスタートしたこの会では、障がいのある人や家族、地域ボランティアが障がいについての理解を、障がい者自身の立場に立って話すことで、「障がいがあってもなくてもみんな同じ」・・・「障がいの理解」「障がい者にどんなサポートが必要か」「どんな風に付き合えばよいのか」といった内容を、障がい者の講演、寸劇、疑似体験などで伝える活動をしています。

出前授業も回を重ね、例年出向く回数も増えました。今年度は、事前打ち合わせから学校に出向き、PTAやボランティアグループなどへ働きかけた結果、幅広い世代と人材が協力しての充実した授業とすることができました。ケアプラザからも参加協力いただいています。

要望が多かった「視覚障がい者の理解」については、新たにパンフレットを作成していきます。

【今年度の実施状況】 延17回、約2,600人を対象に活動しました(含協力者) (平成22年2月28日現在)

月	日	曜日	時間	対象	学年	人数	テーマ	内容	協力団体・者
5月	7日	木	15:30~17:00	東鴨居中	1	16	実行委員事前学習 ①視覚障がい②車いす	アイマスク誘導体験・白杖体験 車いす介助	緑ハートバリアフリー実行委員会 東本郷地区リハビリ教室なすびの 花の会
	27日	水	9:00~12:00	東鴨居中	1	155	①視覚障がい ②車いす	アイマスク誘導体験・白杖体験 ブラインドマラソン 車いす介助 車いすバスケ	東本郷地域ケアプラザ 横浜ラポール PTA
6月	22日	月	13:10~15:30	神奈川大学 附属中	3	228	視覚障がい	講演・アイマスク誘導体験 ブラインドマラソン	緑ハートバリアフリー実行委員会
7月	13日	月	9:00~12:15	三保小	4	172	①視覚障がい ②聴覚障がい	①講演・アイマスク誘導体験 ②講演・指文字、手話	緑ハートバリアフリー実行委員会 三保地区社協ちよこつとサポーター PTA
9月	25日	金	10:45~12:15	上山小	4	79	視覚障がい	講演・アイマスク誘導体験・ふれあ いタイム・給食(クックホジション)	緑ハートバリアフリー実行委員会 PTA
10月	2日	金	12:30~14:30	中山中	全	800	視覚障がい理解を 通じての道徳学習	講演・代表生徒のアイマスク誘導体 験	緑ハートバリアフリー実行委員会
	21日	水	10:50~12:25	森の台小	4	170	視覚障がい	講演・アイマスク誘導体験・給食 (クックホジション)	緑ハートバリアフリー実行委員会 PTA
	25日	日	10:00~12:00	新治中部 フェスティバル	-	50	[テナント出展]	体験コーナー (点字・手話・車いす)	緑ハートバリアフリー実行委員会
	27日	火	10:40~12:10	霧が丘小	3	118	目に見えない障がい 視覚障がい 聴覚障がい	3つの障がいの寸劇上演	緑ハートバリアフリー実行委員会 霧が丘地域ケアプラザ
	28日	水	10:35~12:05	中山小	4	73	視覚障がい	講演・アイマスク誘導体験	緑ハートバリアフリー実行委員会 PTA
	30日	金	10:40~12:15	長津田第二小	4	112	視覚障がい	講演・アイマスク誘導体験	緑ハートバリアフリー実行委員会 長津田地域ケアプラザ PTA
11月	5日	木	10:40~12:10	山下小	4	102	視覚障がい	講演・アイマスク誘導体験・代表生 徒のブラインドマラソン	緑ハートバリアフリー実行委員会 PTA
	12日	木	10:45~12:15	緑小	5	170	視覚障がい	講演・アイマスク誘導体験	緑ハートバリアフリー実行委員会 PTA
	19日	木	8:50~10:25	森の台小	4	33	聴覚障がい	講演・指文字、手話	緑ハートバリアフリー実行委員会
12月	1日	火	10:30~12:05	中山小	4	73	目に見えない障がい 視覚障がい 聴覚障がい	3つの障がいの寸劇上演・代表生徒 の劇参加	緑ハートバリアフリー実行委員会
	4日	金	9:40~10:40	東本郷小	4	171	盲導犬	講演	緑ハートバリアフリー実行委員会
	22日	火	15:00~17:00	緑区役所	-	40	[人権研修として] 視覚障がい	講演・アイマスク誘導体験、白杖体 験、盲導犬ユーザー体験	緑ハートバリアフリー実行委員会